



千葉労働動

意気高くストを貫徹しよう

東日本、JR総連の
違法な支配介入・スト
圧殺の策動を許すな!

全ての組合員のみならず、一八日〇時よりストライキに突入します。九〇年代最初の闘争として意気高くかつ整然とストを貫徹しようではありませんか。

一―三月の闘いには解決しなければならぬ課題が山積みされています。第一に三月に期限の迫る清算事業団の原職奪還の闘い。第二に五五才以上は賃金切り下げと出向という中身の定年延長の問題。しかも現行の出向協定(動労千葉は締結していない)とセットにして四〇才以上の若年退職と強制出向を狙うという悪どいやり方。第三にもはや乗務員にとって切実な課題となっている運転保安。第四にいまだ具体的な労働条件が提示されない九〇・三ダイ改。などなどこのどれもが労働者一人ひとりの雇用と生活と将来のかかった重大な課題であるにもかかわらず、JR当局はJR総連革マル松崎と結託して一方的に労働者にのみ犠牲をおしつける攻撃に出ている。

JR総連革マルと癒着する当局
千葉転革マル永島の職場放棄に端的に示されるように、職場放棄を知っているながら、JR総連だから革マルだからとこれを擁護する当局。しかも団体交渉の場で平然と擁護する支社幹部の姿のなかに現在の当局とJR総連革マルのおおまじき癒着ぶりが示されている。われわれは重大な決意をもってストを対置して闘っている。だがJR幹部にとっては列車が止まることより、動労千葉の主張を認めることの方が恐ろしいのだ。そうしたたんに、組織的危機を常にかかえているJR総連が瓦解してしまうことが明らかであるからだ。団交で完全に開き直り、木で鼻をくくったような回答など断じて許されない。一・二・五ス

トが全国の国鉄労働者に「やればできる」という自信と確信を与え一月スト情勢をつくりだしたように、一・一八ストを闘うことで三月に向けて全国で闘いに立ち上がる情勢をきりひらいていこう。当局は職場や組合事務所からの組合員の排除・スト破り糾弾行動の圧殺を狙っている。当局や権力の違法な支配介入、スト圧殺攻撃には48時間ストも辞さず、整然としかし断固として闘い抜こう。そしてこの闘いの中で、強固な組織と団結を築き上げよう。清算事業団十二名の原職奪還へ!賃下げ・出向なしの定年延長を!反合・運転保安確立!九〇・三ダイ改の具体的な労働条件を早く提示しろ!運転士の差別・選別登用を許すな!津田沼浜野支部長への不当処分粉砕!職場に労働運動を!一・一八ストを全力で闘おう。

※動労千葉労働学校
とき 一月二七日十三時
ところ 労働者福祉センター

※高年齢者集会
一月二九日―三一日
各日十三時から
会場はいずれも動力車会館

※予科生集会
一月二三日―二五日
各日十八時から

現闘本部の封鎖許すな
政府・運輸省は、十六日成田治安法を適用し、天神峰現闘本部を封鎖するとう断じて許すことのできない攻撃に出てきた。しかも卑劣なことに、前日から不当な家宅捜索を行い、そのまま翌朝まで機動隊が制圧しながら、運輸省・公団が封鎖通告するとうやり方の中に、反対同盟が先頭に立った闘いに、政府・公団が追いつめられている証拠だ。反対同盟を守りぬき共に闘おう。

動労千葉全組合員の皆さん
1.18ストを共に闘います。
清算事業団の仲間の「解雇撤回原職奪還」の為に、動労総連合の「闘争を担って、奮い抜く決意」を
檄 不当差別を許さず、90.3ダイ改を粉砕し、反合・運転保安の確立の為に共に闘いましょう。
一九九〇年一月十八日
動労西日本組合員一同